

2021年度 第5回 理事懇談会 抄録

日 時：2022年1月8日（土） 15：45～17：30

場 所：WEB会議

出席者： 理 事：齊藤、内山、大工谷、吉井、湯元、清宮、佐々木、白石、森本、

板倉、大淵、小川、梶村、黒澤、高橋（哲）、高橋（仁）、田中、谷口、
友清、西山、藤澤、松井

監 事：太田、櫻田、辺土名

欠席者： 理 事：網本

監 事：なし

I. 協議事項

（全4題）

1. 懲戒規程の修正案について (湯元専務理事)

12月4日の理事懇談会において協議いただいた内容を踏まえ、作成された修正案について協議がなされた。本日の議論を踏まえ、今後理事会での審議に進める予定となった。

2. 名誉会長に関する規程について (湯元専務理事)

長年に渡り会長職を務めた者に対して名誉会長を規定に定める件について、意見交換がなされた。

3. WPTにおける（英単語）の解釈について (大工谷副会長)

理学療法の「核」設定部会および本会において進めている、日本理学療法士協会としての「理学療法」の捉え方に関する意見交換がなされた。今般、WPTにおいて示された Private practice や Direct access、Self-referral、Autonomy practice などの解釈とも照らし合わせ、我が国における保険制度等の実情も踏まえながら議論を重ねていく予定となった。

4. 前々回の理事懇談会において、本会会員が診療報酬などにおいて協会と連携が不十分なことに対する指摘について、今後の活動方針を確認したい (大淵理事)

本会会員・役員が委員会に参加した際の発言等について議題提案があり、利益相反・利益衝突などを踏まえた適切な対応のあり方について意見交換がなされた。

以上